

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和6年度 第1回入間市スポーツ推進審議会
開 催 日 時	令和6年11月28日(木) 午前10時00分開会～午前11時30分閉会
開 催 場 所	入間市役所5階 501会議室
議 長 氏 名	藤牧 利昭
出席委員(者)氏名	阿佐木綿香、大空直美、小野順治、砂田一、富田ちとせ、中山翔平、西澤弥生、平川直子、晝間達夫、藤牧利昭、村野裕子、渡部晃
欠席委員(者)氏名	加藤公章、小林直人、横田敦
説明者の職氏名	部長 河村香代子 次長 徳山雅美 課長 中林健、主幹 戸坂次郎、副主幹 青木里恵、主事 小川真輝
会 議 次 第 (公開)	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 入間市スポーツ振興まちづくり条例制定後の取組みについて(報告) (2) 令和7年度実施事業について (3) その他 4 その他 5 事務連絡 6 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	・ 審議会次第 ・ 審議会委員名簿 ・ 資料1 条例制定から現在までの実施事業 ・ 資料2 令和7年度スポーツ・レクリエーション事業計画
事務局職員職氏名	健康推進部長 河村香代子 健康推進部次長 徳山雅美 健康推進部参事兼健康福祉センター所長 糟谷寿孝 スポーツ推進課長 中林健 主幹 戸坂次郎、副主幹 青木里恵、主事 小川真輝、 主事 鈴木大輝
会議録作成方法	要点記述

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

○令和6年度 第1回入間市スポーツ推進審議会

午前10時00分～

【第1回審議会】

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 入間市スポーツ振興まちづくり条例制定後の取組みについて（報告）

(2) 令和7年度実施事業について

(3) その他

4 その他

5 事務連絡

6 閉会

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
司 会 (中林課長)	開会 ただいまから、令和6年度第1回入間市スポーツ推進審議会を始める。 (中林課長のあいさつ)
藤牧会長	会長あいさつ
河村部長	部長あいさつ
司 会 (中林課長)	議事へ移る前に資料確認を行う。 (資料の確認) 議事の進行については、入間市スポーツ推進審議会条例第6条第1項の規定により、藤牧会長が議長となり、進行する。
藤牧会長	本日の出席委員は12人、欠席は加藤委員、小林委員、横田委員である。 入間市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づき本日の会議は成立する。会議の傍聴について、傍聴の希望者はいるか。
事務局 (小川主事)	本日の傍聴人はいない。
藤牧会長	本日の会議録の署名をいただく委員は、富田委員である。 続いて、3 議事(1)入間市スポーツ振興まちづくり条例制定後の取組みについて(報告)について事務局より説明する。
事務局 (戸坂主幹)	3 議事(1)入間市スポーツ振興まちづくり条例制定後の取組みについて(報告)について説明

発 言 者	発 言 内 容
藤牧会長	議事について意見はあるか。
小野委員	指定管理者が公益財団法人入間市振興公社からアイル・オーエンスグループに変わった理由およびメンバーが全員違うのか。また、これまで実施されていた陸上競技大会の記載が資料にない理由は。
事務局 (中林課長)	指定管理者について、市体育施設の指定管理者としての立候補者を指定管理者候補選定委員会で審議され、アイル・オーエンスグループに決定し、議会で承認された。メンバーの変更については、前指定管理者である公益財団法人入間市振興公社に在籍された方も複数名残っている。
事務局 (戸坂主幹)	陸上競技大会につきましては、令和５年度は悪天候のため中止。令和６年度は中学校、高校等の行事や大会の日程と調整がつかず見送った。また、令和７年度についても中体連等々と日程が調整できず、現時点では予定していない。
事務局 (河村部長)	指定管理制度について補足する。入間市の場合、公の施設は指定管理制度を導入し、原則５年間指定管理を行っている。 これまで入間市振興公社が指定管理を行っていたが、令和５年度をもって契約期間が５年経過したため、次期指定管理者の募集を行った。その際に、入間市振興公社およびアイル・オーエンスグループが応募した。そして、応募のあった業者のプレゼンテーションや必要書類等を指定管理者候補選定委員会で審議した結果、アイル・オーエンスグループに決まった。 決定した結果について議会を通し、アイル・オーエンスグループが正式に指定管理者として承認された。これをもって入間市振興公社が解散した。今後、サービスの低下がないように業務の引継ぎを行った。 さらに、今年度は地区体育館の指定管理者の募集をかけ、現在、審議をしているところである。

発 言 者	発 言 内 容
渡部委員	令和6年度の「小学校スポーツライミング教室授業（藤沢北小学校 4 年生）」について、予算で対応したのか。
事務局 (戸坂主幹)	市の予算で対応し、生徒の負担はない。
晝間委員	令和5年度の生涯スポーツフェアで、各地区毎の一般の参加人数は何人か。 地区によっては、開催場所が遠いため、持ち回りで開催場所を変更していったほうがよいと思う。
事務局 (中林課長)	地区体育館の指定管理者が決定次第、決定した指定管理者から地区の特性を生かした事業の提案を受け、地区のスポーツ活動を発展させていきたいと考えている。
事務局 (徳山次長)	令和5年度は生涯スポーツフェアという名前で開催したが、令和6年度はスポーツレクリエーションフェアという名前で、内容もリニューアルさせて令和6年11月17日（日）に開催した。 豊岡地区にある市民体育館が会場のため、地区外からの来場者確保に課題があると実行委員会から意見があった。スポーツレクリエーションフェアや今後決定する指定管理者のイベントなどを活用して、地域の方がスポーツに触れる機会の充実を図れるようなイベントになるよう検討していきたい。
藤牧会長	各地区体育館ごとに持ち回りだけでなく、隔年で場所を移す考え方もよい。
事務局 (徳山次長)	地区体育館も活用して同時開催する等、開催方法について研究していく。

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (戸坂主幹)	スポーツアンバサダーについて追加の資料を配付。 追加で配付させていただいたのは、今年度10月号の市報に掲載した広報記事となる。参考にご覧いただきたい。
事務局 (河村部長)	スポーツ振興まちづくり条例を制定したため、市民の皆様に条例やスポーツアンバサダーについて知ってもらうため、SNS 等を通じて周知することに注力してきた。委員の皆様にも知ってもらいたい。
大空委員	スポーツ振興まちづくり条例の中で障害者スポーツの推進について記載があるが、ポッチャ大会なども配付していただいた事業計画の表に載せていただきたい。
事務局 (戸坂主幹)	本日配付した資料については、スポーツ推進課が実施している事業を中心に記載しているため、他の部署が所管している事業については記載していない。
藤牧会長	できれば今後は、健康推進部内の関連事業として記載していただきたい。
事務局 (戸坂主幹)	続いて、資料1の3ページ「令和6年度 今後の事業予定（令和6年11月4日～）」について説明
藤牧会長	スポーツ振興まちづくり条例に基づいて、スポーツ賞の表彰対象をレクリエーション協会等スポーツ協会に加盟していない種目も対象になったことを広くアピールしてほしい。 続いて、3 議事（2）令和7年度実施事業について事務局より説明する。
事務局 (戸坂主幹)	3 議事（2）令和7年度実施事業について、資料2 令和7年度スポーツ・レクリエーション事業計画について説明

発 言 者	発 言 内 容
村野委員	スポーツ振興まちづくり条例が策定され、新しい事業を行い、これまで継続している事業をより良い事業に変える等してとても素晴らしく感じる。 条例ができて多忙だったと思うが、もうすこし早く知りたかった。 新規事業が来年度だけでなく長く続けるためになにか工夫を考えているか。
事務局 (中林課長)	事業については、検証しながら今後の方向性を決定していきたい。
大空委員	一般の方だけでなく障害のある方も参加できるイベントなどを事業計画の中に記載し、結果として実施事業に記載することはできないのか。
事務局 (河村部長)	健康推進部だけでなく福祉部で実施している事業などをまとめて掲載し、次の審議会で改めて配付させていただきたい。
渡部委員	令和7年度スポーツ・レクリエーション事業計画のその他の中にある、姉妹都市の交流事業について、これまでは実施されていたのか。
事務局 (戸坂主幹)	過去数十年以上実施され、主にスポーツ協会同士で交流されている。
渡部委員	幸手市と入間市でのフレンドリーシップを基に交流事業がある。そのような規模でスポーツも行いたい。
事務局 (河村部長)	埼玉県内の圏央道の終始地点が入間市と幸手市であることから、連携交流協定（フレンドリー協定）を締結している。その協定の中で様々な交流事業が行われている。スポーツの交流についても今後検討していく。

発 言 者	発 言 内 容
藤牧会長	市民のスポーツ活動の実態を把握したうえで、スポーツ活動の実施状況や質を上昇させていけたらいい。
事務局 (河村部長)	入間市のスポーツ分野は教育委員会から健康推進部に移管され、教育から健康としての意味合いで幅を広く持たせ、フレイル予防の運動もスポーツとして捉え、課と部が一体となって事業を行う方向性が示されている。 2024年の入間市の健康寿命が埼玉県内で3位に上がった。その取り組みとして、他市にはない健康福祉センター内で行われているスポーツジムやフレイル予防等が挙げられている。その取り組みが厚生労働省から評価をいただき、明日、健康アワードの優良賞をいただく予定。 これまでは県内の健康寿命が男性が8位、女性が6位。この1年間で3位に上がったが、その要因を可視化することが難しく、今後研究していきたい。
藤牧会長	健康増進部の中にスポーツ推進課が入っている事は非常に大きい。課、部が一体となって取り組んでいる事業があれば事業計画の中に入れ込んでほしい。
渡部委員	例えばノルディックの目標は現状維持であり、そのために歩行のデータや歩き方を動画で撮り、みんなで分析する。そういった可視化の仕方もある。
西澤委員	令和7年度スポーツ・レクリエーション事業計画の教室・講座4番目にあるみんなのためのスポーツ講座の対象者はだれか。
事務局 (戸坂主幹)	講座の内容によって、保護者や指導者などと対象者が変わってくる。 今年度1月に実施予定の陸上教室は、佐藤拳太郎氏を講師にした講座であり、対象者に競技者（小・中学生）や指導者などが該当する。
西澤委員	子育て世代の一人として、育児をしているとスポーツがしたくてもできな

発 言 者	発 言 内 容
西澤委員	い。子どもがいる親を対象にしたイベントを実施してほしい。親がスポーツをやっていれば子どもにも影響を与えられると思う。
藤牧会長	例えば、トレーニング室の一角に託児所があるとよい。 また、スポーツの怪我予防講座を受講したら楽しくスポーツができるようになった等、実用性の高い講座があるとよい。
大空委員	昨年度、振興公社が実施していた講座で、子ども連れの方がいて、部屋の片隅に子どもを見ながら実施していた講座もあった。託児所付きの施設だけでなく、イベント等を実施する際に、子どもの見守りボランティアを募る等の形がある。
藤牧会長	高齢の方でも、母の介護や娘の具合が悪い等、サポートが必要な方がいる場合に、スポーツ活動ができない状況もある。
藤牧会長	続いて、3 議事（3）その他について事務局より説明する。
事務局 （青木副主幹）	3 議事（3）その他（運動公園プール改修工事、武道館・弓道場改修工事、東金子地区体育館改修工事、市体育施設指定管理者制度、運動公園プールオープン、中央公園プール跡地）について説明
藤牧会長	トレーニング室にトレーナーが常駐することについて、どのように周知されたか。
事務局 （青木副主幹）	ラジオのFM茶笛やケーブルテレビ、SNS、市報にも掲載した。

発 言 者	発 言 内 容
小野委員	現在、公共施設の改修や取り壊しなどを行っているが、避難場所や運動ができる場所がなくならないように、スポーツを推進するうえで応援してほしい。
事務局 (戸坂主幹)	次回の議題について、スポーツ推進計画の実行状況に関して検証するため、検証方法を提案させていただき、委員の皆様からご意見をいただきたい。また、会議が近づいたら遅くとも2週間前までには資料等を送付する。 次回の審議会については、令和7年2月25日(火)を予定している。
藤牧委員	議事については、以上で終了とする。
司 会 (中林課長)	続いて、事務局より事務連絡について説明する。
事務局 (小川主事)	次回の審議会日程、今後のスポーツイベントについて説明。
司会 (中林課長)	最後に、晝間副会長から閉会のあいさつをいただく。
晝間副会長	(閉会のあいさつ)
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 7 年 / 月 10 日 議 長 の 署 名 <u>藤 牧 利 昭</u> 議長が指名した者の署名 <u>富田 ちとせ</u>	